

## 実験で電気が身近に

8月7日、静岡理工科大学で「理工科大学体験教室」おもしろいぞ電気」が行われました。  
この教室は、子どもたちの電気への興味や関心を高めて、理科を好きになっ  
てもらいたいと毎年行っています。

教室には、市内の中学生40人が参加。太陽電池についての講義を聞いた後、ロボットや電気回路を作ったり、いろいろな実験をしたりして、電気の  
世界を楽しんでいました。



## 太田川の水はきれい

8月2日、太田川で市内の小学4～6年生56人が参加して、川に暮らす生物を通じて川の水質を知る「水生物観察会」が行われました。  
子どもたちは、網を片手に川の中に入り、石の裏や川辺の草の間などに生

息している生物を採取。カワゲラやコオニヤンマなど採取した生物の種類をもとに川の水質を測定しました。上流部でも同じように観測し、地域を流れる川について学習しました。



## 夜空を彩る 見事な花火

8月5日、原野谷川親水公園で「ふくろい遠州の花火」が行われました。約3万発の花火が夜空に上がり、会場や周辺の約40万人の観客を魅了しました。



翌朝のクリーンアップ作戦には、小・中学生、市民や市内企業のボランティアの皆さん約4,000人が参加。会場周辺のごみ拾いに汗を流しました。



## 親子で見学 市内の施設

8月1日、市内の親子が参加して、「親子公共施設めぐり」が行われました。

市内の工場や中央子育て支援センター「カンガルーのぼっけ」、浅羽郷土資料館、クリーンセンターなどの施設

を見学。

参加した皆さんは、「ごみ処理施設を見学して、ごみ問題が身近になった」「広い子育て支援センターだったので、また行ってみたい」などと感想を話していました。

